

## 平成21年度プログラム変更項目一覧(平成22年2月リリース予定のプログラム変更を除く)

NO.	業務コード等	項目	変更内容	対象
1	IDA等	「地方道路税」の名称変更に伴うシステム対応	地方道路税改正に伴い、「輸入申告事項登録(IDA)」業務等において受入科目コード「X」、納付書用受入科目コード「61」(揮発油税及び地方揮発油税)を追加し、輸入申告等が可能となるよう変更を行う。	共通
2	UKS等	「管理資料情報配信要否登録(UKS)」業務等の機能改善	管理資料の配信要否の変更を「管理資料情報配信要否登録(UKS)」業務で行うと、システムに登録されている内容と無関係に全ての管理資料が配信不要の状態(スペース)で登録画面が展開されるため、「管理資料情報配信要否登録呼出し(UKS11)」業務にてこれまでの設定状況を呼出し、確認の上行うこととし、「管理資料情報配信要否登録(UKS)」業務での登録業務を廃止する。 なお、同様の仕様となっている「輸出入許可通知情報等二重出力用基本情報登録(UOJ)」業務についても対応する。	共通
3	MFR等	「積荷目録情報登録(MFR)」業務および「積荷目録情報訂正(CMF01、02)」業務の機能改善	「積荷目録情報登録(MFR)」業務等における重量の入力に際し、1BLに対するコンテナ本数が40～50本になると、現在の重力入力の桁数(10桁構成(整数部6桁、少数部3桁))では、自社システムで保持している「キログラム」単位のデータ送信が行えず、マニュアルで「トン」単位の表記への訂正を行う必要がある為、重量単位コードが「キログラム」で、かつ、整数部が7桁のデータが送信された場合には、NACCS側で「トン」単位の表記に自動変換する。	海上
4	VPT等	入出港シングルウィンドウ業務の機能改善	①入出港シングルウィンドウ業務にて、税関・入国管理局以外の宛先に対する送付項目を追加する。 ②「申請状態確認(JSS)」業務の照会結果を印刷可能とする。	海上
5	KIT等	港湾管理手続きの追加対応	港湾管理者への以下の申請業務(港湾管理業務)を新設する。 ・入港料減免・還付申請:KIT ・船舶運航動静通知:KMT ・海側施設使用許可申請:KST ・陸側施設使用許可申請:KLT	海上

備考
平成21年4月1日 海上リリース済  ※航空については平成22年2月から対応
平成21年7月2日 海上リリース済  ※航空については平成22年2月から対応
平成21年7月2日 (リリース済)
平成21年10月25日 (リリース済)
平成21年10月25日 (リリース済)